

忽那諸島プロモーション業務委託 評価基準書

区分	記載項目	評価の視点	評価得点 (最低水準点)
(1)趣旨の理解	① 趣旨の理解について	本業務の目的を理解した内容となっているか。	20 <8>
(2)業務実績	① 事業者の業務実績について	認知度向上や誘客促進を目的としたイベントの開催や、情報発信について必要な知見、専門知識、ノウハウを有しているか。	40 <16>
(3)業務執行体制とスタッフの経験及び能力	① 執行体制について	業務執行のために適切な人員配置及び役割分担か。進捗確認などまちづくり推進課と連絡・調整が速やかに行える体制か。問題発生時の適切な対応が考慮されているか。	40 <16>
	② 業務責任者、担当者の適性	業務責任者および担当者が必要な知見、専門知識、ノウハウを有しているか。	
(4)実施計画	① 実施方針について (具体性・的確性)	仕様書の業務内容について具体的な内容を提案しているか。	180 <72>
		目的を達成するための業務遂行へのアプローチは的確か。	
	② 企画書について	【県外在住者へのプロモーション】 ・ターゲットに合ったインフルエンサーの選定など、適切なSNSツールによる効果的なプロモーションとなっているか。	
		【県内在住者へのプロモーション】 ・親しみのある媒体を選定し、効果的な手法でのプロモーションとなっているか。	
		【公共交通機関等でのプロモーション】 ・ターゲットに対して訴求力が高く、効果的なプロモーションとなっているか。	
		【里島プロモーション動画を活用したポイントラリー】 ・多くの人に忽那諸島へ足を運んでもらえる工夫が施されているか。	
		【新型コロナウイルス感染症対策】 ・来島が難しい場合の代替企画が、里島プロモーション動画を活用し、忽那諸島の知名度向上を見込める内容となっているか。	
【より効果的な情報発信の方法の検討】 ・PDCAサイクルやデジタルマーケティングの手法を活用するなど、情報発信の改善手法が説得的な内容となっているか。			
③ 実現可能性	実施計画等の内容が、実現性が高いものか。		
(5)価格	令和4年度の履行期間の委託料の総額 (消費税及び地方消費税を含む。)	120点×{1-見積額/提案限度価格} (小数点以下切捨て)	120
合 計			400